

2007年12月期 第1四半期 決算説明会

2007年4月27日

株式会社 ジュピターテレコム

このプレゼンテーションに記載された当社の財務情報は、米国会計基準に基づき計算されたものであります。

このプレゼンテーションには、当社の計画と見通しを反映した将来予想に関する記述を含んでおります。かかる将来予想に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否等、不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績はこのプレゼンテーションに記載されている将来予想に関する記述とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

また当社は、このプレゼンテーション後において、かかる将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

2007年12月期 第1四半期連結業績 ハイライト

前年同期比2ケタの増収・増益

	07年1-3月期	前年同期比
営業収益	637億円	+25%
営業利益	103億円	+35%
税引前利益	91億円	+29%
純利益	55億円	+26%
OCF ^{*1}	257億円	+28%

*1:OCF = (営業収益) - (番組・その他営業費用) - (販売および一般管理費) + (株式報酬費用)

2007年12月期 第1四半期連結業績 ハイライト

Volume + Value 戦略の進展

ボリューム拡大

- 総加入世帯数: 253万 (+25%)
- RGU合計*1: 440万 (+25%)

バリュー向上

- バンドル率*2: 1.74 1.74 (CW社を除くと1.79)
- ARPU *3: 7,638円 (-43円)
(CW社を除くと7,873円 (+192円))
- デジタル化率*4: 40% 55%

*1: RGU(Revenue generating unit)合計 = 提供サービス数の合計。

*3: ARPU = 1-3月における加入世帯当たり平均月次収益。

*2: バンドル率 = 加入世帯当たり提供サービス数。

*4: デジタル化率 = ケーブルテレビ加入世帯のうち、デジタルサービス加入世帯の比率。



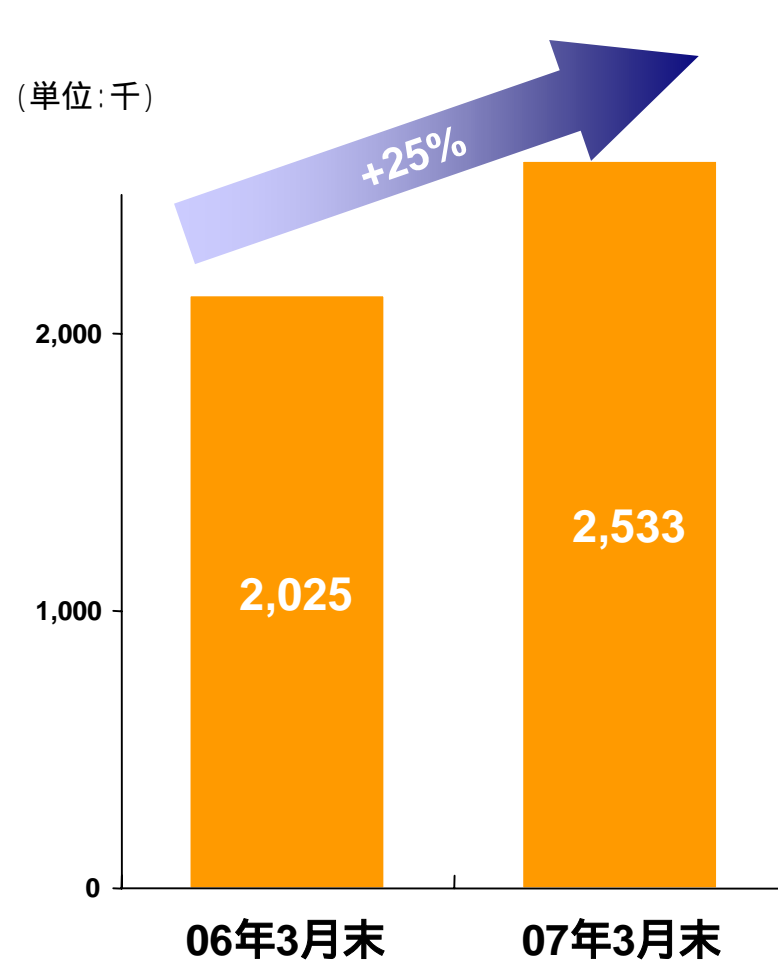
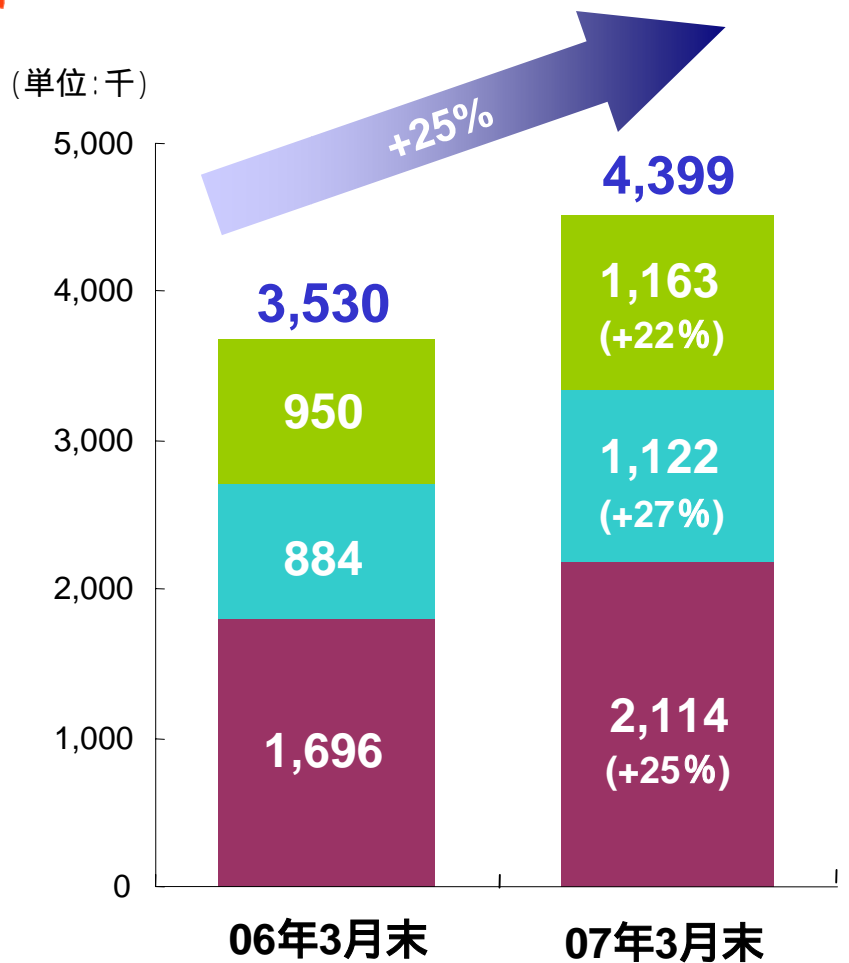
オペレーションの状況

RGU合計と総加入世帯数

(連結ベース)

RGU(サービス提供数)合計

総加入世帯数



ケーブルテレビ
 高速インターネット接続
 固定電話

新規エリアと既存エリアでの加入状況

(連結ベース)

既存エリア

2006年4月以降の新規取得エリア

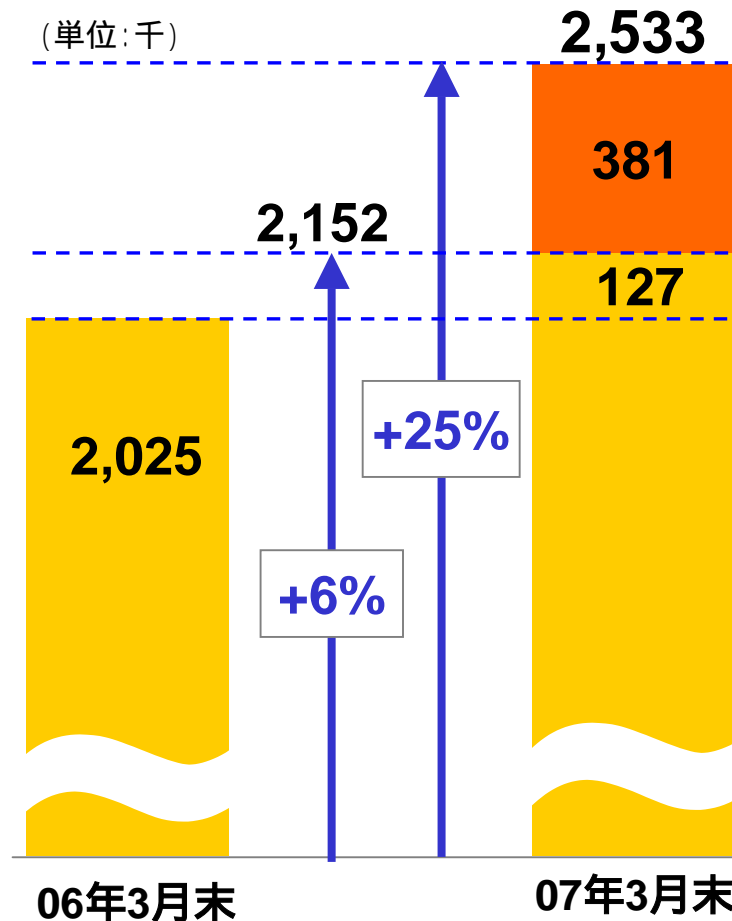
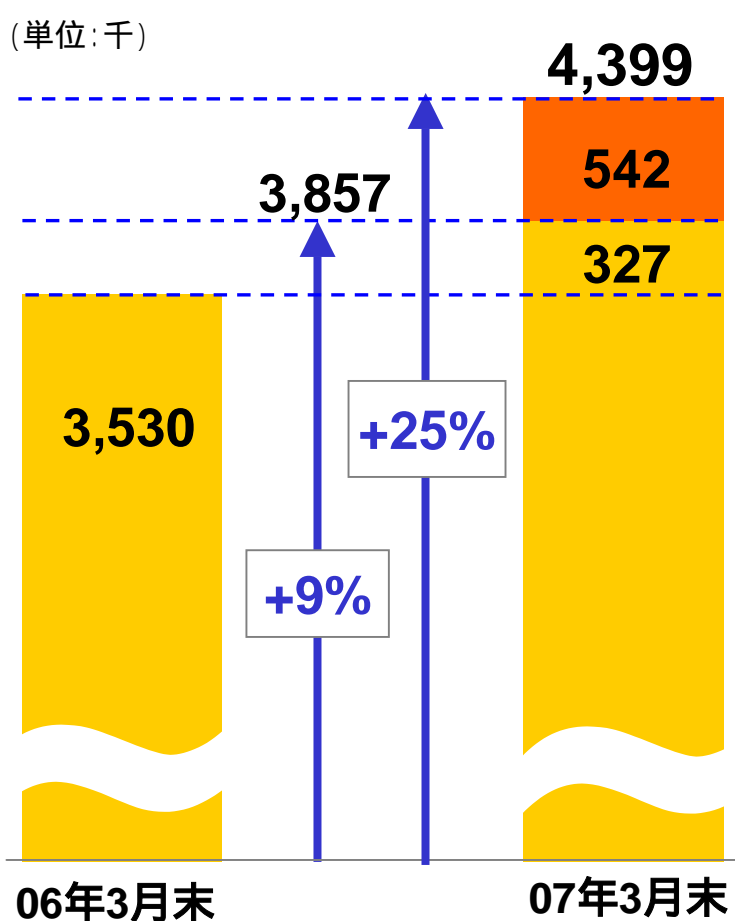
(さくらケーブルテレビ、ケーブルネット下関、ケーブルウエストグループの合計)

RGU合計

総加入世帯数

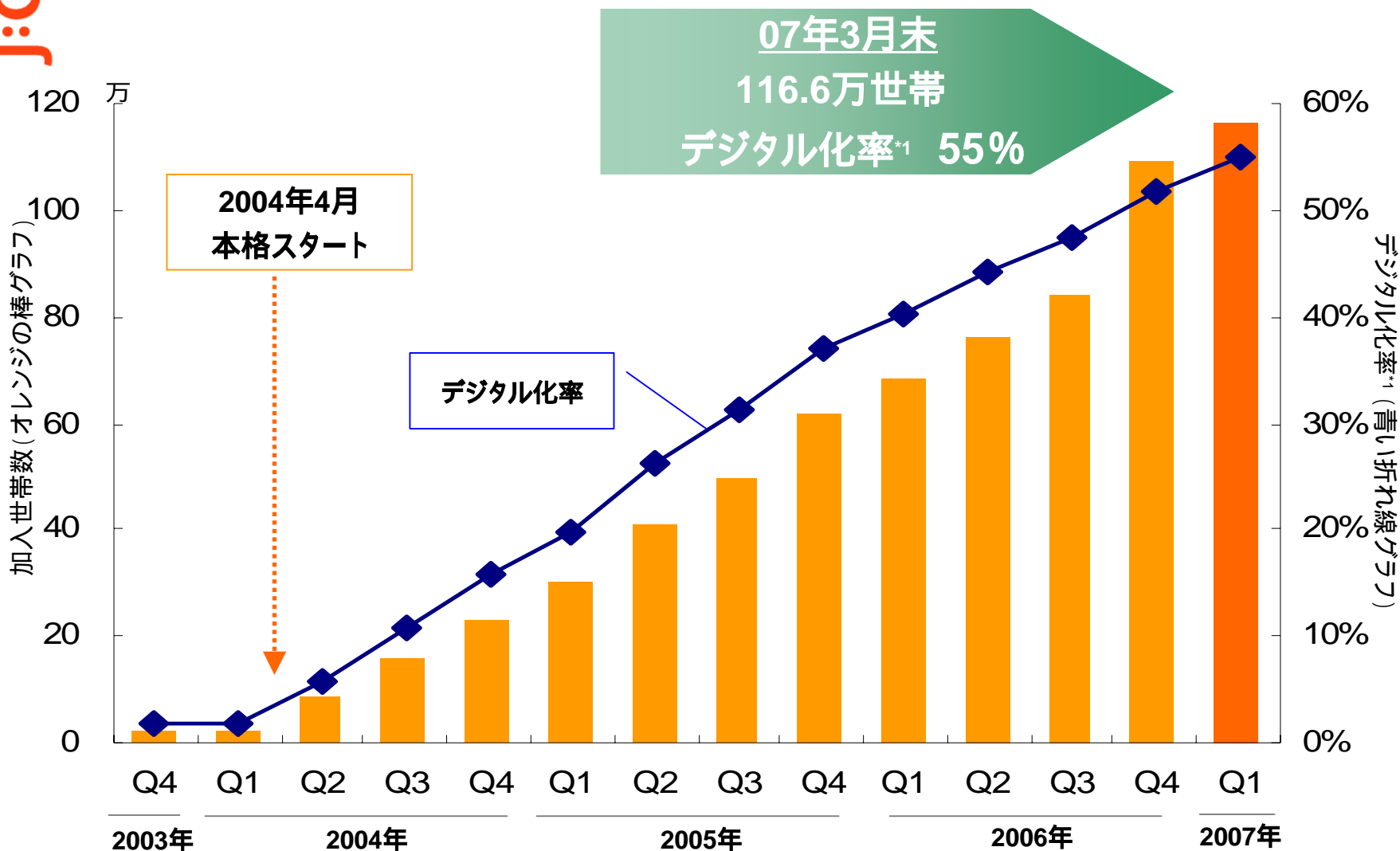
(単位:千)

(単位:千)



J:COM TV デジタル 加入世帯数

(連結ベース)



*1: デジタル化率は、ケーブルテレビ加入世帯におけるデジタルサービス加入世帯の割合を示す。

ハードディスク内蔵STB『HDR』 (グループ内ケーブルテレビ会社の合計*1)

サービスの特徴

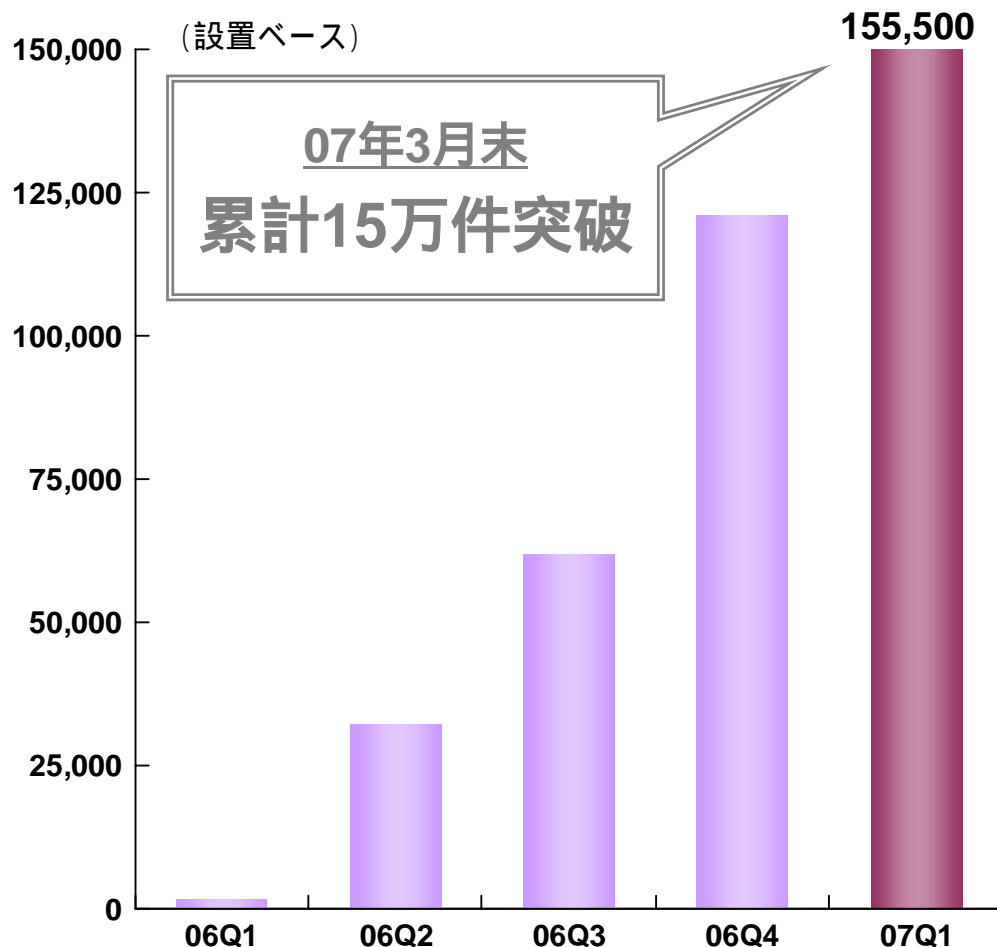
- 250GB 大容量ハードディスク内蔵セットトップボックス(STB)
- ハイビジョン番組を、そのままの高画質で録画可能
- ダブルチューナー搭載
- タイムシフト機能等
- 追加月額800円(税込840円)



ハードディスク内蔵STB『JC-5000』
HUMAX社製



HDR 契約世帯数



*1: 2006年Q4よりケーブルウエストグループを含む。

VOD『J:COM オン デマンド』

(グループ内ケーブルテレビ会社の合計*1)

07年1月～3月

購入数合計

・・・134万

バイレート*3 平均

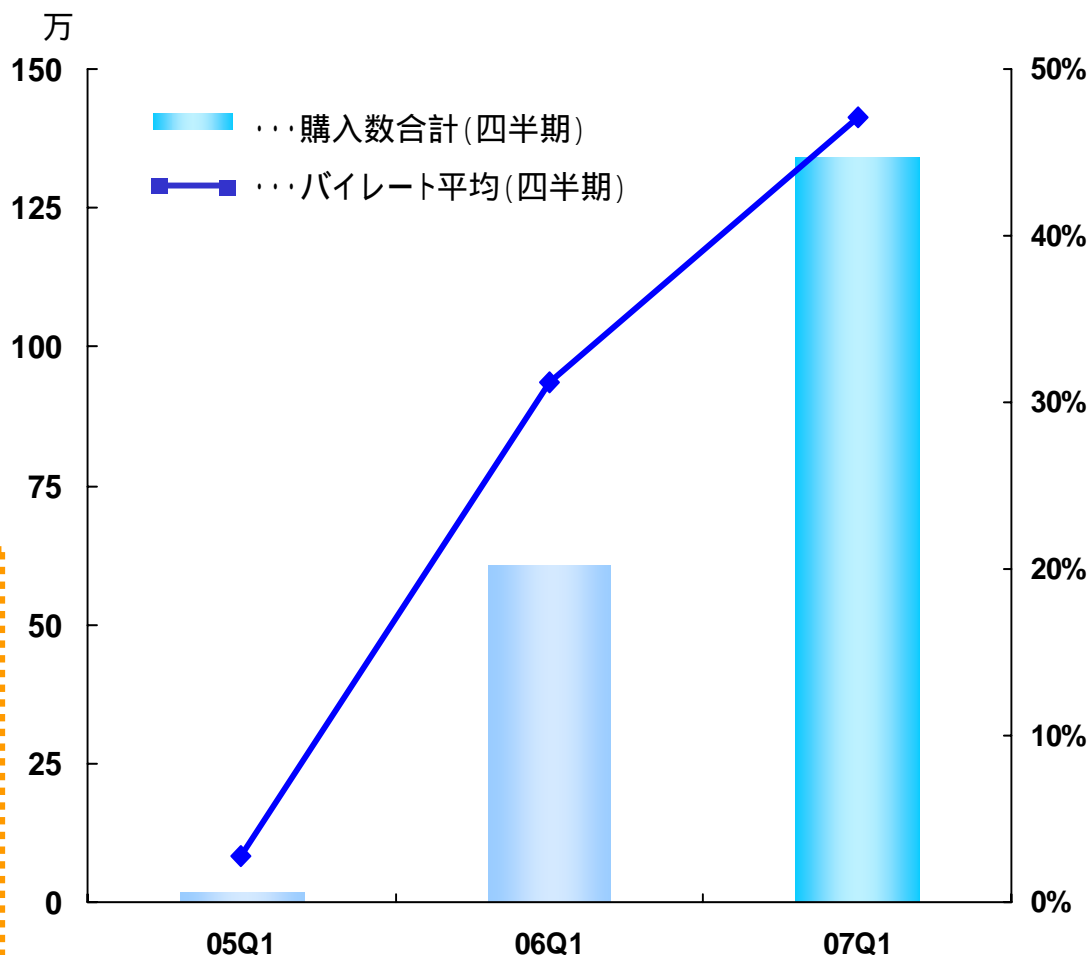
・・・47 %

参考) VOD + PPV*4 ・・・ 61 %

サービス概要

- J:COM TV デジタル加入者が利用可能
 - 約7,200タイトル配信(07/3月末)
 - ハイビジョンコンテンツ他
 - 1本 0円～525円
- (税込 プレミアム オン デマンドの場合)

購入数*2 & バイレート*3



*1:ケーブルテレビグループは含まない。 *2: 購入数: 「プレミアムオンデマンド(POD)サービス」を利用して有料コンテンツを購入した数

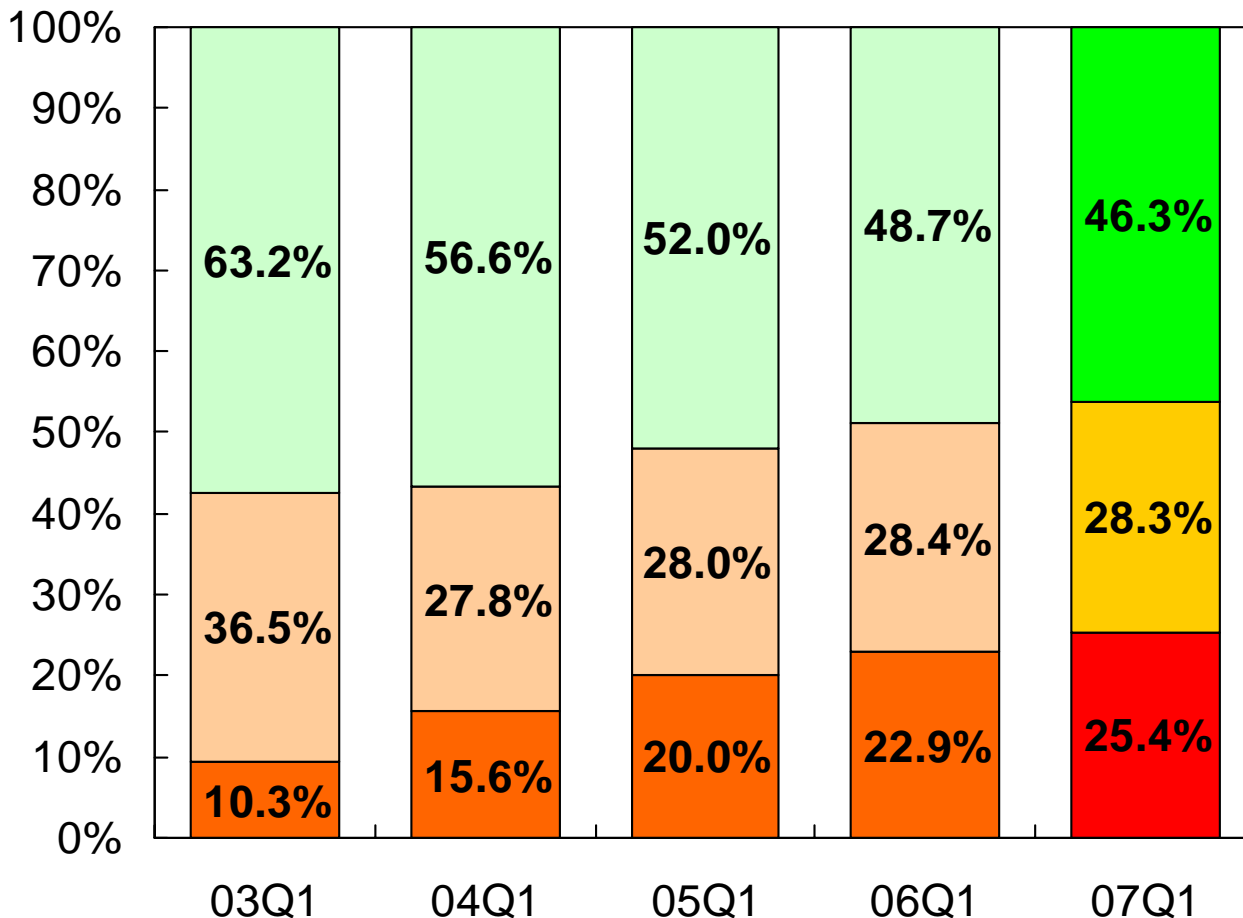
*3:バイレート: 購入数÷STB数 (有料サービスの普及利用状況を図る主要な指標の一つ。 購入頻度の目安。) *4: PPV: ペイ・パー・ビュー

バンドル化の推移

(連結ベース*1)

加入サービス数別の世帯構成比

■ 3サービス加入世帯 ■ 2サービス加入世帯 ■ 1サービス加入世帯



トリプル化率が30%超のエリア (07年3月末)

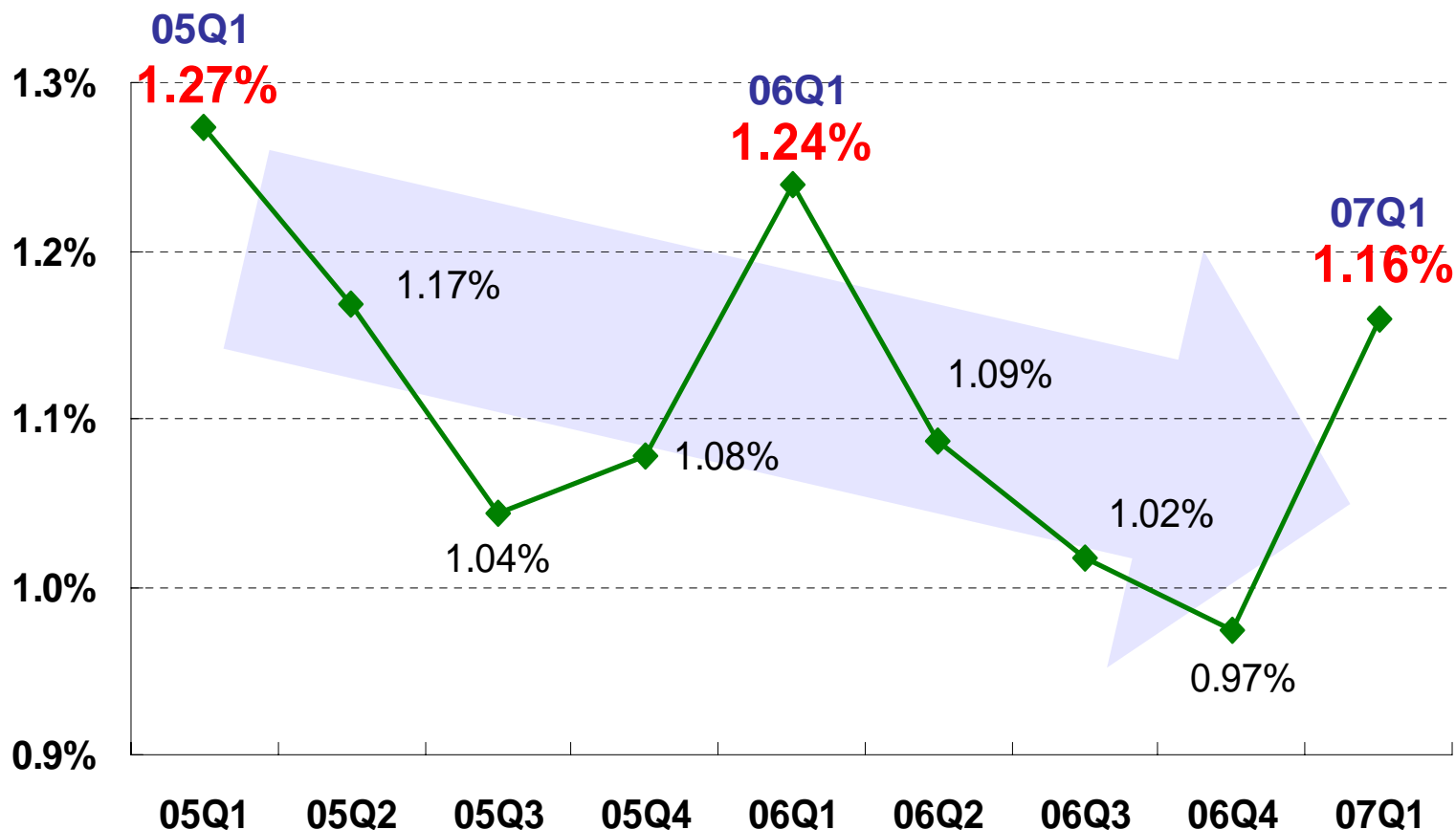
- J:COM東関東局
- J:COM西東京局
- J:COM相模原・大和局
- J:COMさいたま(北エリア)
- J:COM宝塚・川西
- J:COM南大阪
- J:COMりんくう
- J:COM和泉・泉大津
- J:COMかわち

グループ全体を
早期に30%台へ

*1: ケーブルウエストグループは含まない。

平均月次解約率^{*1}の推移(グループ内ケーブルテレビ会社の合計^{*2})

RGU当たり平均月次解約率

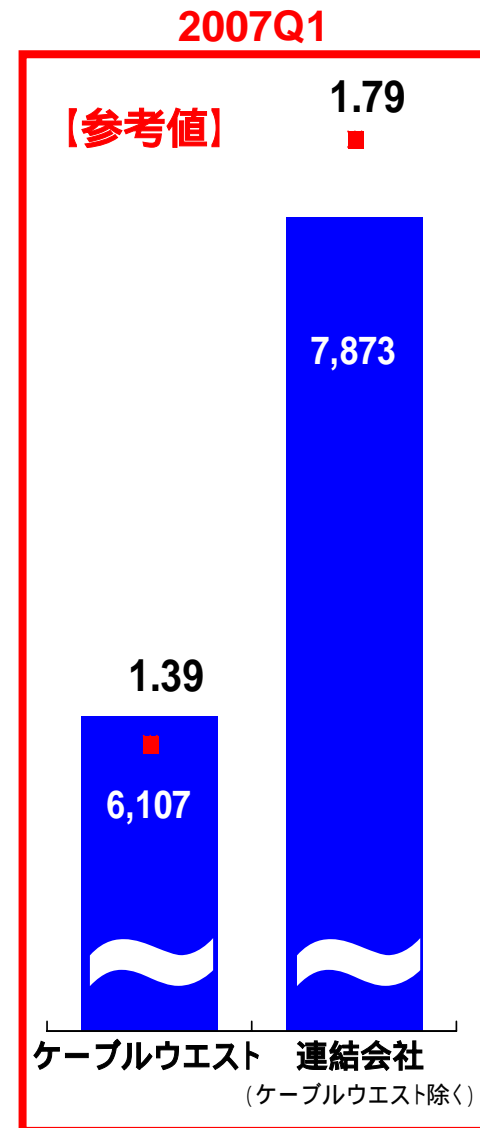
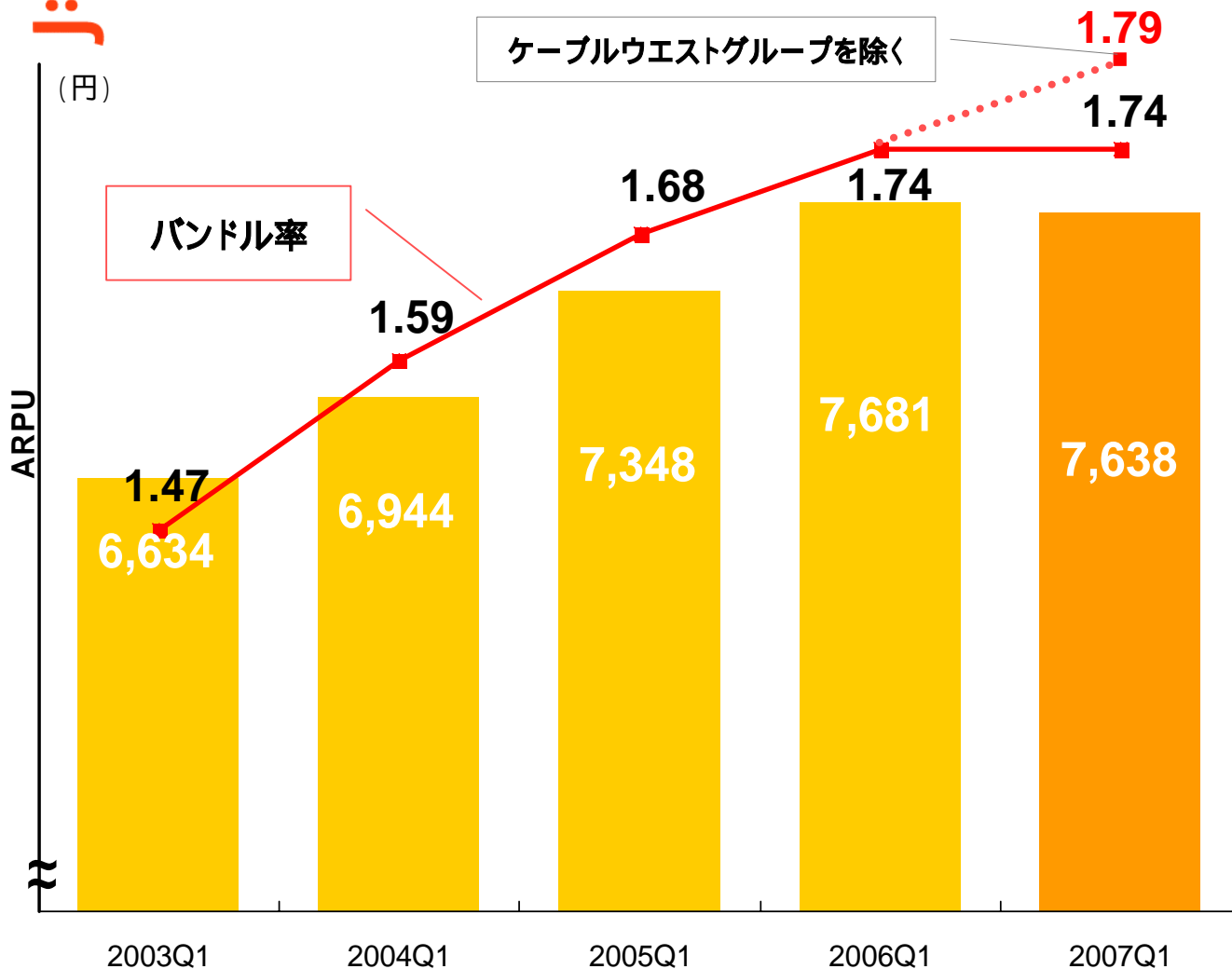


*1: 平均月次解約率=(当該期間における解約サービス数合計)÷(当該期間の加重平均RGU数)÷(当該月数)

*2: 顧客管理システム統合途上のため、ケーブルウエストグループは含まない。

ARPU*1とバンドル率*2の推移

(連結ベース)



*1: ARPU: 加入世帯当たり月次収益

*2: バンドル率: 加入世帯あたりサービス提供数



2007年度重点施策の状況

番組の拡充

商品戦略

新チャンネル

ベーシックチャンネル

ケーブルテレビ事業者独自のHD番組

女性向け総合エンターテイメント・チャンネル
(2007年4月開始)

LaLa HD



「クローザー」™ & © Warner Bros. Entertainment Inc.



ムービープラスHD Discovery HD FOXlife HD

導入予定の新チャンネル

釣り専門チャンネル
(2007年8月開始予定)

釣りビジョン



「Go Slow」 釣りビジョン

プレミアムチャンネル

本格的クラシック音楽専門チャンネル
(2007年4月開始)
クラシカ・ジャパン



小澤征爾指揮
ヴァルトビューネ・コンサート1993
「ロシアン・ナイト」

宝塚歌劇専門チャンネル
(2007年5月開始予定)

TAKARAZUKA SKY STAGE



©宝塚歌劇団

韓国総合エンターテインメントチャンネル
(2007年6月開始予定)



「東方神起」 ©CJ Media, INC.

導入の目的

- ・ J:COM TV サービスの加入促進
- ・ デジタルサービスへの移行促進
- ・ 解約防止

サービス開始時期

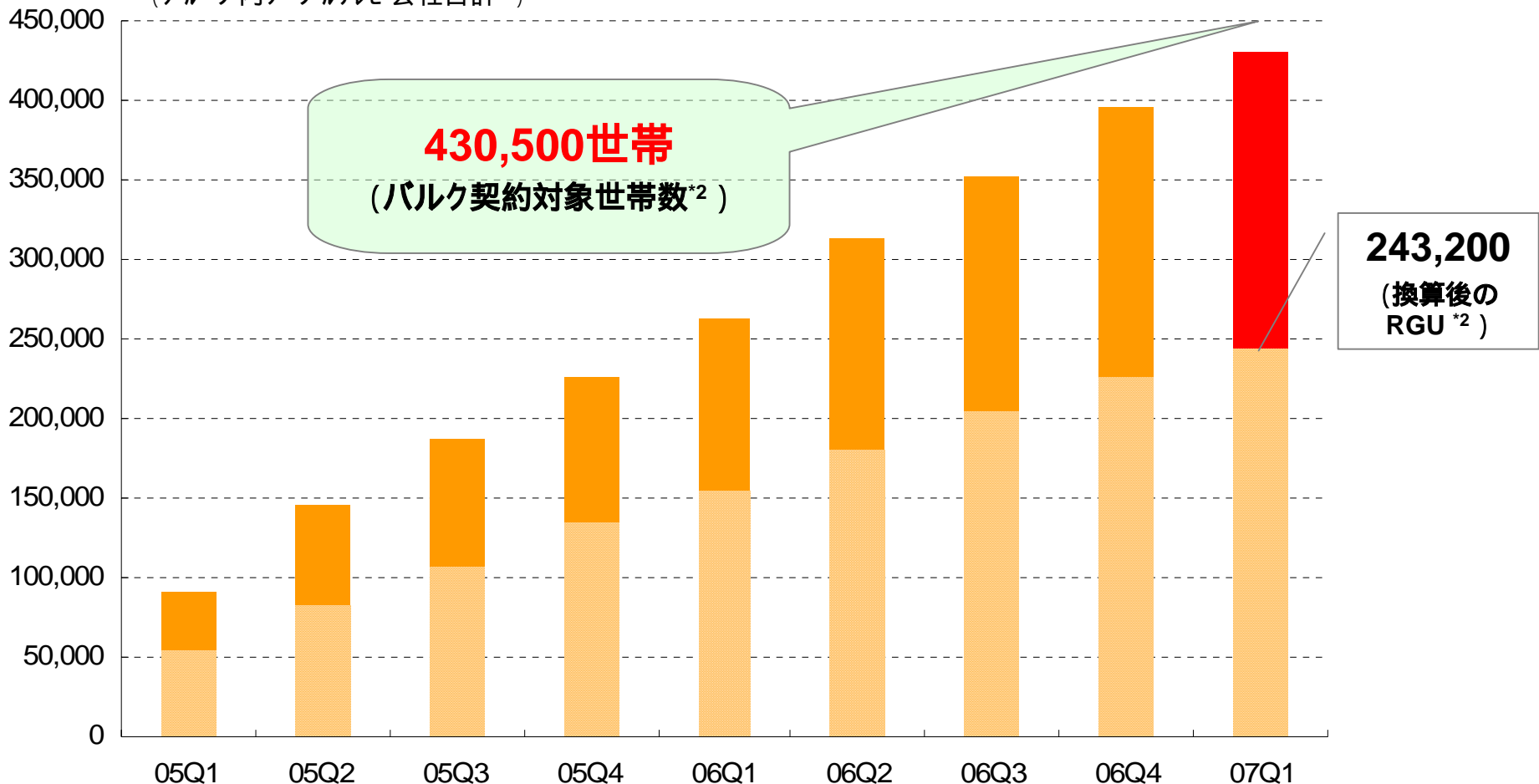
- 2006年12月1日 : ジェイコム関西、ケーブルネット神戸芦屋、北摂ケーブルネット
- 2007年 2月15日 : ジェイコム札幌、ケーブルビジョン21、ジェイコム北九州、
ケーブルネット下関、福岡ケーブルネットワーク
- 3月1日 : ジェイコム東京、ジェイコム湘南、土浦ケーブルテレビ、ジェイコムさいたま、
ジェイコム千葉、ジェイコム関東、調布ケーブルテレビジョン、
ジェイコムせたまち、さくらケーブルテレビ

加入実績

- ・ 新規デジタル加入世帯の約20% (3月)
- ・ 「J:COM TV デジタル」からのダウングレードは限定的

獲得状況

(グループ内ケーブルテレビ会社合計*1)



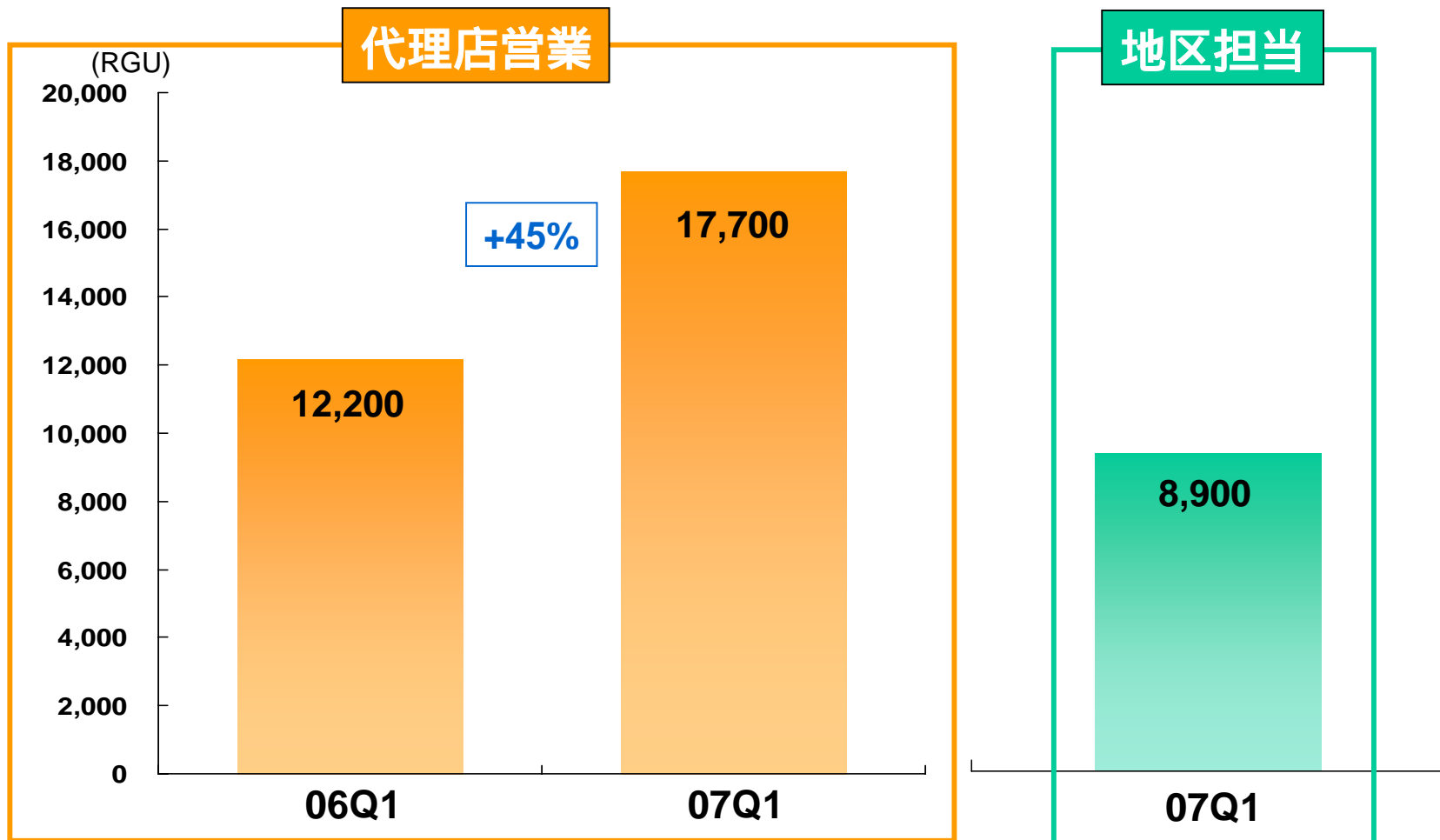
*1: ケーブルウエストグループを含まない。

*2: 加入者数およびRGU (EBU換算後) には、ケーブルテレビサービスと高速インターネットサービスを含む。

顧客獲得チャネルの複層化 『代理店営業・地区担当』

獲得状況

(グループ内ケーブルテレビ会社合計*1)



*1: ケーブルウエストグループを含まない。

ホームセキュリティサービス

ホームモニタリングサービス 『安心見守りサービス(仮称)』



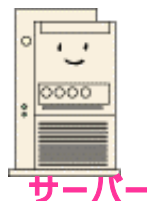
携帯電話からリアルタイム確認

J:COM

画像保存



入居者



サーバー

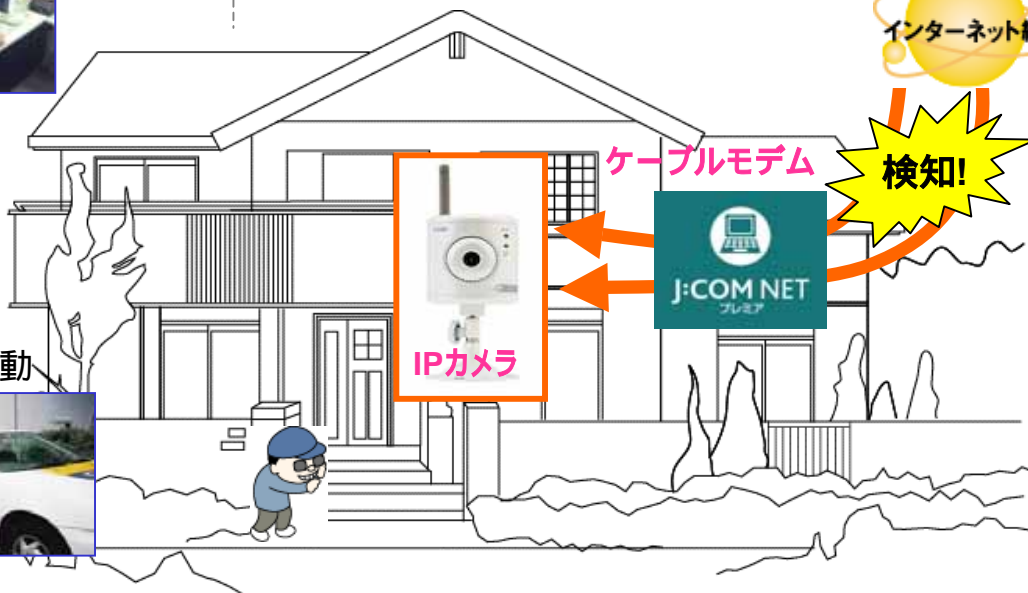
携帯電話/PCへアラーム通知

出動要請

安心パックのみ



CSP警備員出動



サービス概要

1. IPカメラによるセルフモニタリングサービス
2. セントラル警備保障(株)によるセキュリティサービスをオプション提供

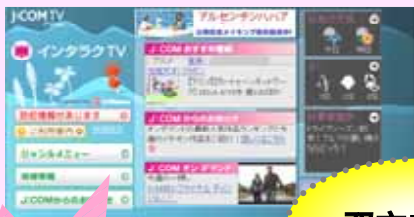
月額費用(税抜)

- [基本パック]
¥ 800 (CSPオプション無)
- [安心パック]
¥1,500 (CSPオプション有)

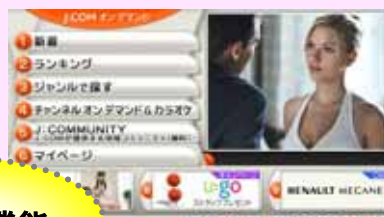
160M, 30Mサービスのみへの適用

広告ビジネスの拡大 ~ メディア事業部を新設 ~

【インタラクTV トップ画面】



【J:COM オン デマンド トップ画面】



【コミュニティチャンネル】

双方向機能

約650万世帯
視聴可能

テレビ

J:COMグループ独自のメディアを
広告媒体 として最大限活用

双方向機能

月刊20万部発行

雑誌



【フリーペーパー Clippie】

月刊200万部発行



【番組情報ガイド J:COM Magazine】



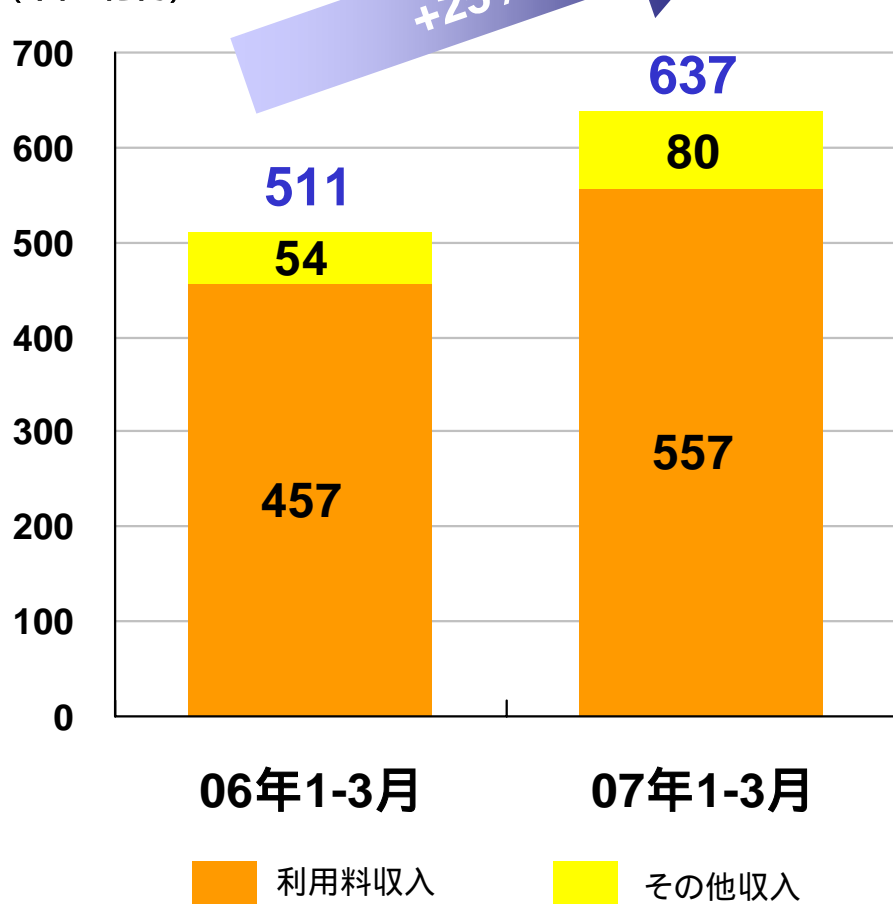
【J:COM webサイト】

WEB



連結業績の財務面について

(単位:億円)



補足説明

利用料収入 557億円(+100億円、+22%)

[内訳]

ケーブルテレビ 300億円(+64億円、+27%)

高速インターネット 161億円(+24億円、+18%)

電話 95億円(+12億円、+14%)

[理由]

- 加入世帯数の増加
- デジタルサービス加入世帯数の増加
- CATV3社の新規連結子会社化

その他収入 80億円 (+26億円、+48%)

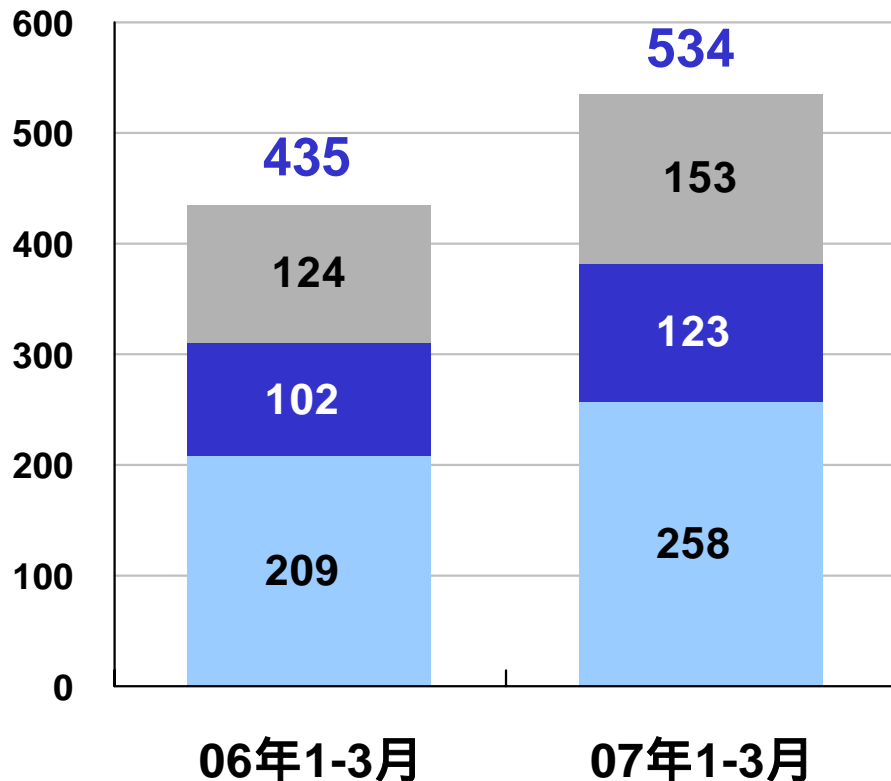
- 連結子会社の増加
- 工事収入、設置料収入、広告収入、番組制作収入等の増加

(注) サービス別の利用料収入は億円未満を四捨五入して表記しているため、それらの合計と利用料収入は一致していません。

営業費用

[米国会計基準]

(単位:億円)



補足説明

番組・その他営業費用 (+24%)

- 連結子会社の増加
- 加入世帯増に伴う関連費用の増加

販売費・及び一般管理費 (+20%)

- 連結子会社の増加
- 人件費の増加

減価償却費 (+24%)

- 連結子会社の増加
- 新規加入世帯に係る固定資産の増加

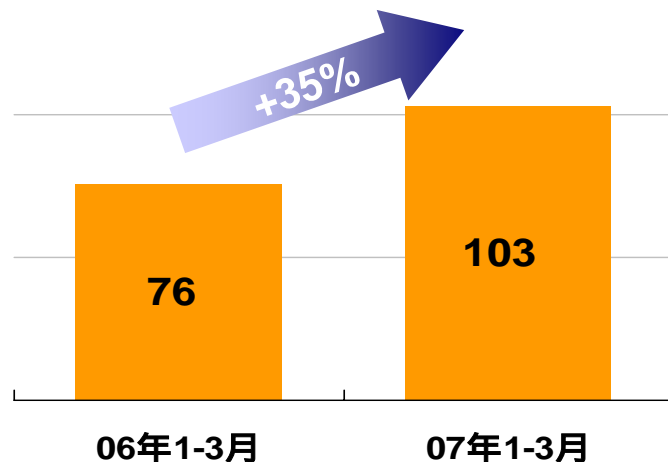
営業利益、税引前利益、純利益

[米国会計基準]

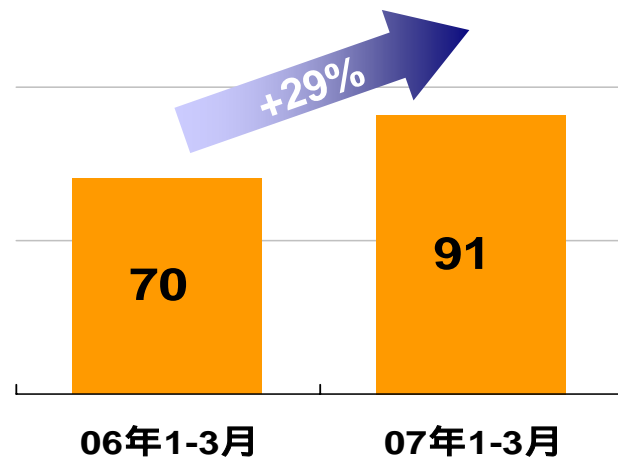


(単位:億円)

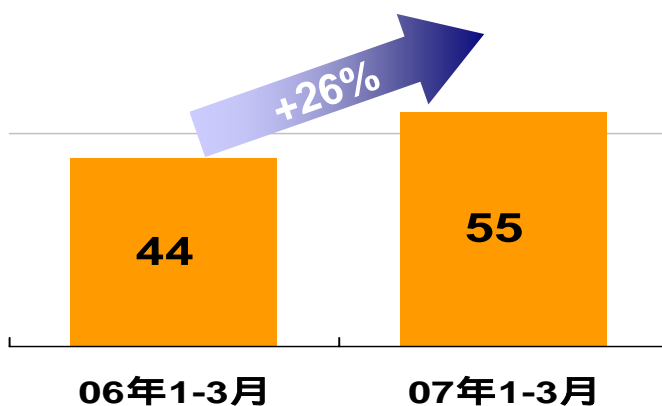
営業利益



税引前利益



純利益



補足説明

- 支払利息 +5億円 (+83%)
- ・ ケーブルウエスト㈱の取得における520億円の追加借入及び金利の固定化

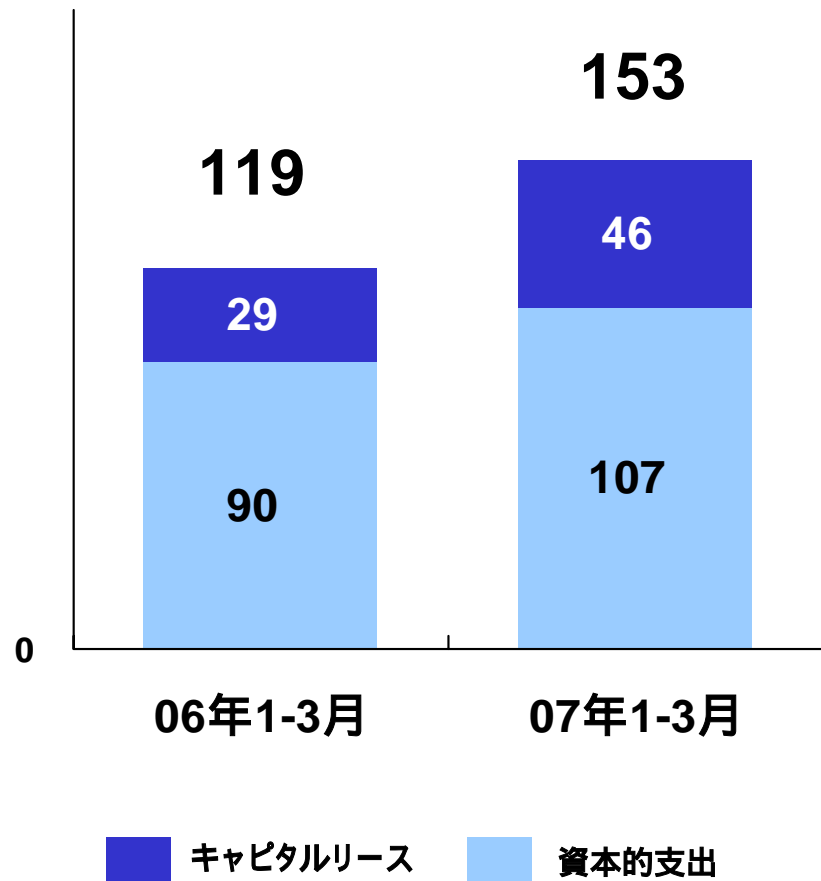
設備投資

[米国会計基準]



補足説明

(単位:億円)



資本的支出 +17億円 (+18%)

- 連結子会社数の増加
- デジタル化移行に伴う工事費用の増加

キャピタルリース +17億円 (+58%)

- 連結子会社数の増加
- STBリースの増加
(前年同期はHDR未導入)

ケーブルウエストグループの影響(営業収益・OCFの分解)

[米国会計基準]

2007年1-3月期実績

(単位:億円)

	ケーブルウエストを 除く連結会社合計	ケーブルウエスト	内部取引 消去	合計
営業収益	580	72	15	637
OCF ^{*1}	230	27	-	257

*1:OCF(オペレーティング・キャッシュ・フロー) = (営業収益) - (番組・その他営業費用) - (販売および一般管理費) + (株式報酬費用)

連結キャッシュ・フロー

[米国会計基準]

(単位:億円)

	07年 1 - 3月	06年 1 - 3月	実績の概要
営業活動によるキャッシュフロー	218	153	OCF 257億円
投資活動によるキャッシュフロー	107	102	資本的支出107億円
フリーキャッシュフロー ^{*1}	65	33	
財務活動によるキャッシュフロー	64	29	長期借入金の元本返済(42億円) キャピタルリースの元本支払(40億円) 等

*1: フリーキャッシュフロー = (営業活動によるキャッシュフロー) - (資本的支出) - (キャピタルリース)

2007年12月期 連結業績の見通し

[米国会計基準]

(単位:億円)

	2007年通期予想	
	合計	前期比増減率
営業収益	2,630	19%
営業利益	375	19%
税引前利益	310	13%
当期純利益	205	16%

OCF*	20%前後の伸び
	ケーブルwestを除き10%半ばの伸び

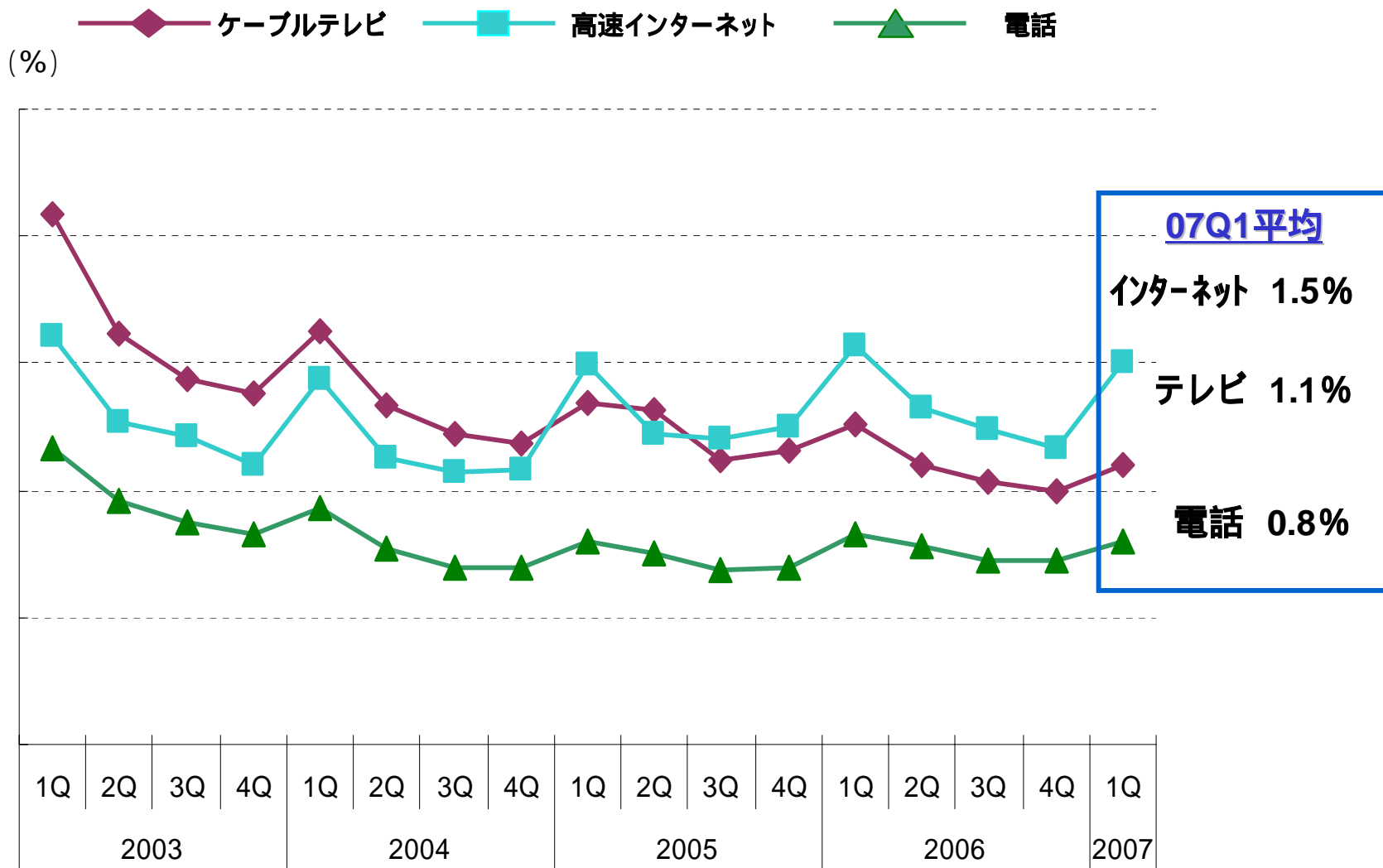
*:OCF(オペレーティング・キャッシュ・フロー) = (営業収益) - (番組・その他営業費用) - (販売および一般管理費) + (株式報酬費用)

参考資料 Appendix



平均月次解約率*1の推移

(連結ベース*2)



*1: 平均月次解約率=(当該期間における解約者合計)÷(当該期間の平均加入世帯数)÷(当該月数)

*2: ケーブルウエストグループを含まない。

「J:COM MOBILE」の加入状況 (グループ内ケーブルテレビ会社の合計*1)

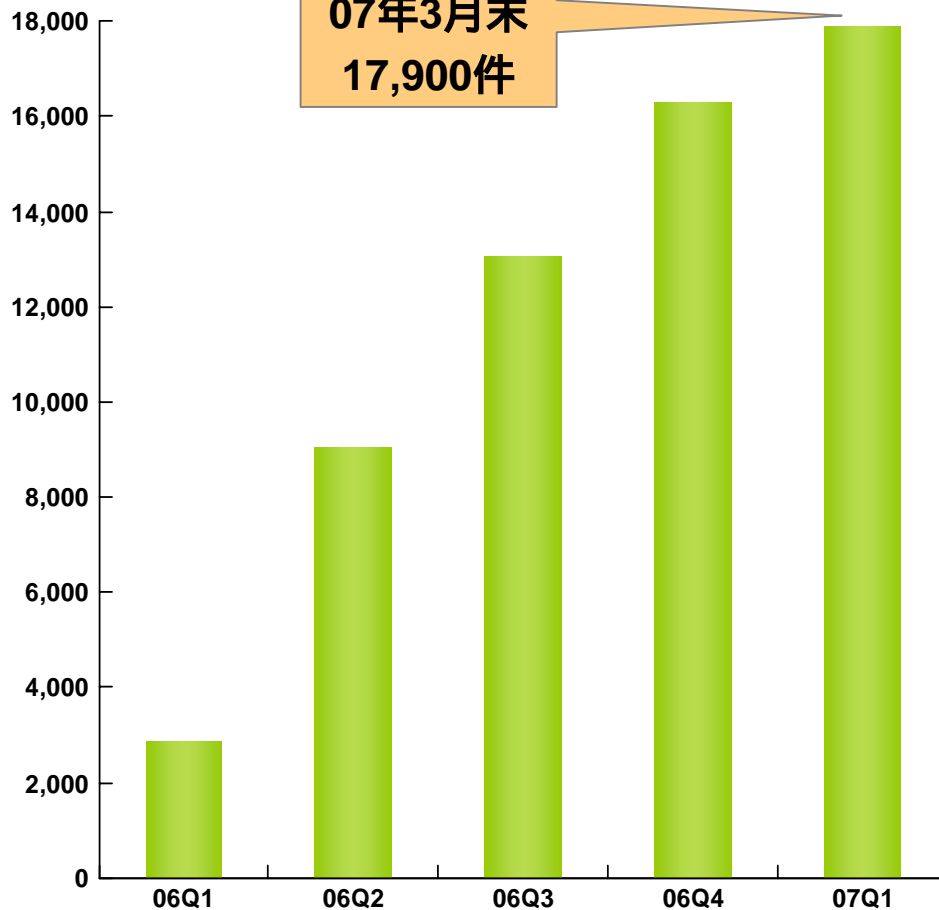
サービスの特徴

- (株)ウィルコム定額プランを「J:COMブランド」で提供
- 月額基本使用料 2,500円
(税抜・当社サービスとのバンドル加入)
- J:COM PHONEとの相互通話割引
- ウィルコムユーザとの通話無料
- ワンビリング、ワンストップショップ

加入者の特徴

- 半数が50歳以上
他事業者が取り切れていない**シニア層**を獲得
= J:COM地域密着対面営業の強み

J:COM MOBILE 契約数



*1:ケーブルウエストグループはサービス未提供。

J:COM